

絵画鑑賞講座

小杉放菴記念日光美術館では、美術に親しむきっかけとなるような絵画鑑賞講座を開催しています。2つの講座を4回シリーズで行い、絵の楽しみ方を紹介しています。

その第2回目となる今回は、現在開催中の展覧会「大正ノスタルジー 小林かいちと絵葉書の世界」を鑑賞します。手のひらサイズに繰り広げられる美しい世界を一緒に楽しみませんか。

絵画を楽しむはじめの一步Ⅱ

一般の方を対象に、さまざまな作品を鑑賞していくことにより、絵を見る楽しさを味わう講座です。

と き：8月18日(土) 午後2時～3時

会 費：300円

今後の予定 11月17日(土) 3月15日(土)

親子で楽しむはじめの一步Ⅱ

小・中学生とその保護者の方を対象に、親子がお互いに楽しめる絵の見方を体験する講座です。

と き：8月19日(日) 午後2時～3時

会 費：300円(保護者のみ)

今後の予定 11月18日(日) 3月16日(日)



昨年の絵画鑑賞講座の様子



小林かいちの絵葉書「青い夜」(左)「彼女の青春」(右)

KOSUGI HOAN
MUSEUM OF ART,
NIKKO



小杉放菴記念日光美術館

『小説に登場する怪物たち』

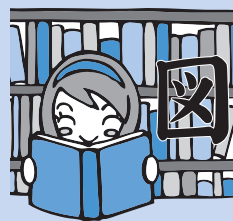
夏といえばこわい話、ということですが、今回は小説に登場する怪物の二大スターにまつわるエピソードをご紹介します。

『フランケンシュタイン』

1918年に、メアリー・シェリーが出版した小説「フランケンシュタイン」に登場します。皆さんが思い描く、継ぎはぎだらけで飛び出したネジ、怪力で人を襲う怪物……といったイメージは、後の映画によるものです。原作では、人間の心と知性を持っていましたが、自分の容姿に悩む人造人間として描かれています。なお、小説では、彼を作った科学者がフランケンシュタイン博士で、人造人間本人には、名前はありません。

『吸血鬼』

古くからヨーロッパなどでは、吸血鬼にまつわる民間伝承が伝わっていました。しかし、皆さんが考える吸血鬼のイメージ(十字架やニンニクが嫌い、太陽光線を浴びると灰になるなど)は、一八九七年に出版されたブラム・ストーカーの小説「吸血鬼ドラキュラ」によって作られました。なお、この主人公のドラキュラ伯爵には、実在のモデルがいて、十五世紀にワラキア(現ルーマニア南部)を治めていたヴラド三世がその人だといわれています。当時領地に攻め込んだオスマントルコ兵を串刺し刑にしたため、敵や民衆からとても恐れられていました。作者のストーリーは、吸血鬼の伝承とヴラド三世のイメージにより、ドラキュラ伯爵を創造したといわれています。あなたも暑い日には、怖い話を読んでみてはいかがでしょうか。



本を楽しむコラム

図書館へ行こう！

塩野室ハウスが開所【6/1・今市】
医療法人修和会が運営する、グループホーム塩野室ハウスが開所しました。
この施設は、認知症の高齢者の方が、個人の尊厳と生活の質を保ちながら、住み慣れた地域で穏やかな日常生活を送れるよう支援するためのものです。
新たな地域福祉の拠点として活動していきます。



文・写真：グループホーム塩野室ハウス

小学校での食育活動【6/13・藤原】
JAかみつが日光女性会は、食育活動の一環として三依小学校を訪問しました。
同会は、市農業公社の協力で、市内で生産されたニラとアスパラガスを学校給食に提供しました。この日は、日光女性会に地元性の三依女性の会も加わり、子どもたちと一緒に給食を食べ、交流を深めました。



文・写真：JAかみつが

レスキュー大会で優勝【6/20・日光】
県消防救助技術大会において、県内消防本部から選抜されたレスキュー隊員が技を競いました。
日光消防署から出場した加藤慎二朗隊員は「はしご登坂競技」の部で見事優勝を果たし、全国大会の出場権を獲得しました。全国大会は8月22日(水)に東京都で開催されます。皆さん応援してください。



文・写真：日光消防署

地域のニュースを募集します!!

皆さんから記事・写真を募集します。身の回りの「ほっ」とする話題、「あっ」と驚く出来事などを送ってください。
応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、郵便かEメールで送付または持参してください。
○記事…120字程度(題名、日付、場所を別に記載のこと)
○写真…紙焼き・デジタルデータ(携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れるものは不可)

あて先 〒 321-1292 日光市今市本町1番地

日光市役所 企画部 秘書広報課 広報広聴係

Eメール hishokouhou@city.nikko.lg.jp

福祉車両を購入

【5/30・今市】

「NPO法人はばたき」まつづつくり事業所では、日本自転車振興会の補助事業で福祉車両を購入しました。
当事業所では障がいのある方の就労支援を行っており、現在約20名の方が利用しています。
購入した福祉車両を有効に活用し、活動内容を一層充実させていきます。



文・写真：NPO 法人はばたき

被災者への義援金

【6/11・全域】

市と社会福祉協議会では、3月25日に発生した能登半島地震の被災者を支援するため、市内各地域の支所や公民館などに募金箱を設置し、ご協力をお願いしてきました。その結果、合計39万6円の義援金が集まり、日本赤十字栃木県支部を通じて現地の被災者へ送りましました。
ご協力ありがとうございました。



文・写真：社会福祉協議会

地蔵流し供養

【6/18・日光】

中禅寺立木観音では毎年、千手観音の縁日にあたる6月18日に観音講が営まれ、合わせて地蔵流しが行われます。地蔵流しは、奥日光の山や湖で不慮の死を遂げた人の霊を供養するものです。
遺族や信徒が遊覧船に乗り、僧侶の読経に合わせ、約2万枚の札をまき、故人の冥福を祈りました。



文・写真：秘書広報課

ウォークラリー大会

【6/23・足尾】

足尾地区青少年育成推進委員会(古木正之委員長)主催のウォークラリー大会が開催されました。
梅雨時ということで、天候が心配されましたが、当日は晴天に恵まれ、強い日差しの中で約120名が参加しました。
友達や親子でチームを編成し、思い思いのスピードで難関コースに汗を流しました。



文・写真：足尾総合支所総務課